

道路路面診断ソリューション

NTTフィールドテクノが、IoTデバイスやAIを活用したデータ解析技術で道路の点検作業を大幅に効率化します。



ポットホール検知

平坦性算出

ひび割れ検知

QUALITY

DELIVERY

COST

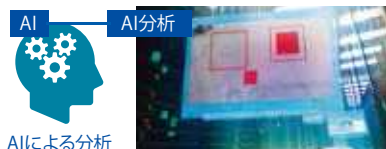
日本全国のさまざまな「道路」の課題解決に、NTTフィールドテクノが貢献します。



QUALITY

膨大な数がある道路一つひとつを、目視による点検は大変。

- ディープラーニング技術(人工知能)を活用した画像認識によるひび割れ検知。
- 独自ロジックによる平坦性指標(IRI値)の算出。



AIによる分析



DELIVERY

道路の破損などを通報されても、迅速に対応できる体制を整えられない。

- NTTフィールドテクノのノウハウを活かし、主要幹線道路から生活道路までカバーできる機動力に富んだサービスをご提供。
- 日本全域に対応し、情報収集。



COST

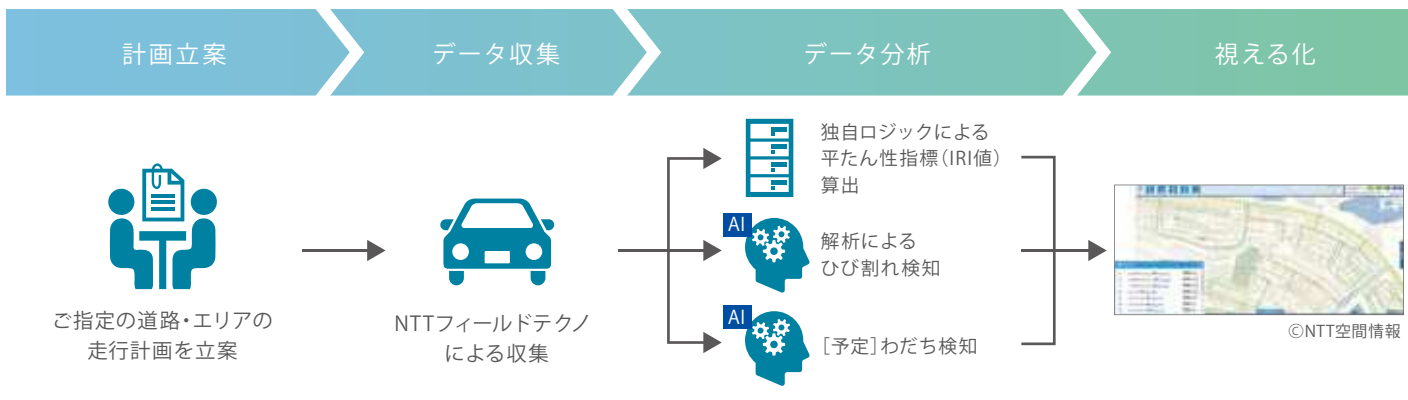
膨大な道路の調査はコストがかかり実現できない。

- 一般的な機材を活用し、低コストで細かな生活道路まで調査対象としてカバー。
- 専用車両ではなく、一般車両を使うことでコストを抑制。



OVERVIEW

ソリューション概要



COMPARISON

従来の点検方法と道路路面診断ソリューションの比較

		従来			道路路面診断ソリューション
		路面性状測定車による点検	道路パトロールによる点検		
データ収集	使用車両	専用車両	自治体パトロールカー	→	一般車両
	使用機材	専用機材	—	→	カメラ、スマートフォン
データ解析・診断	実施内容	路面点検3指標の算出 平坦性 ひび割れ わだち掘れ	道路全般の異常や損傷の把握	→	路面点検3指標の算出 平坦性 ひび割れ [予定]わだち掘れ
	実施方法	専用機材による解析	目視	→	フィルタリング技術やAIによる自動解析
見える化	表示方法	既存GIS *または紙地図	既存GIS *または紙地図	→	路面診断専用Web地図
調査コスト		専用機材によるコスト増	—	→	一般機材によるコスト減

*GIS: (Geographic Information System: 地図情報システム)

VISUALIZATION

お客さまにご提供する解析・診断結果の見える化

NTTフィールドテクノによるデータ収集で得られた路面性状や路面画像などのデータを、地図上に重ねて表示可能です。簡単なマウス操作で、道路の状況(診断結果・路面画像)を直観的に把握できます。

[IRI *表示]



©NTT空間情報

[ひび割れ・ポットホールの表示]



©NTT空間情報

*IRI (International Roughness Index [国際ラフネス指数]): 舗装の平坦性(乗り心地)を客観的に評価する尺度
※上記ビューアーはイメージです。実際のものとは異なる場合があります。

お問い合わせ先

NTTフィールドテクノ ビジネス推進部 ビジネス開発部門 ビジネス開発担当

06-6450-6971

受付時間9:00~17:00
土日祝、年末年始を除く

road-info@west.ntt.co.jp